

大統領選 初回はぬるい議論に終始



9日の討論会 (Kelly Fuzaro/Band)

ボウソナロは攻撃せず アウキミンに質問が集中

9日夜、バンデイランテス局で今回の大統領選では初となる候補者の討論会が開かれたが、労働者党(P.T.)候補が参加せず、高支持率の極右候補ジャイル・ボウソナロ氏(社会自由党・P.S.L.)に質問があまり飛ばないなど、議論の盛り上がりには欠ける内容となった。10日付伯字紙が報じている。

この日の討論会には8候補が参加したが、初回とあってか、激しい足の引つ張り合いは見られなかった。

注目されたボウソナロ氏に対する各候補の出方だが、過激な発言とそれが巻き起こす物議を喜ぶ傾向の強い同氏の支持者の反応を気にしてか、同氏をこれまでに頻りに批判してきたシロ・ゴメス氏(民主労働党・P.D.T.)をはじめ、ほとんどの候補者が同氏への攻撃を避け、注目されない路線をとった。

P.T.は同時刻にネット放送

この日、急進左派・社会主義自由党(P.S.O.)候補のギリエルメ・ボウロス氏だけが、ボウソナロ氏が架空の職員を登録し、その給与を自身の家庭内労働者に支払っている疑惑にかみつく質問をした。だが、ボウソナロ氏は「そんなことより、他人の家に踏み入ることの方が恥ずかしい」と切り返し、ボウロス氏がリーダーを務めるホー

また、エンリケ・メイレレス氏(民主運動)が「アウキミン氏が生活(ボルサ・フアマリア)をほめたことに関し、P.S.D.B.は、ルーラ政権があつた制度を導入した当時、『施し程度の扶助』と云って批判していた」と皮肉ると、「いや、銀行家のボルサ(大金の扶助の意)だ」と云って、銀行家出身のメイレレス氏をあてこすりながら答えた。

北東部でマリアリアが流行

エスピリトサント州北東部でマリアリアが流行状態となり、6日にはヴィラ・パヴァン市が緊急事態を宣言。同市では臨時の検査施設の設置や、虫除けの無料配布なども始まったと10日付伯字紙、サイトが報じた。

エスピリトサント州北東部でマリアリアが流行状態となり、6日にはヴィラ・パヴァン市が緊急事態を宣言。同市では臨時の検査施設の設置や、虫除けの無料配布なども始まったと10日付伯字紙、サイトが報じた。

エスピリトサント州北東部でマリアリアが流行状態となり、6日にはヴィラ・パヴァン市が緊急事態を宣言。同市では臨時の検査施設の設置や、虫除けの無料配布なども始まったと10日付伯字紙、サイトが報じた。

エスピリトサント州北東部でマリアリアが流行状態となり、6日にはヴィラ・パヴァン市が緊急事態を宣言。同市では臨時の検査施設の設置や、虫除けの無料配布なども始まったと10日付伯字紙、サイトが報じた。

エスピリトサント州北東部でマリアリアが流行状態となり、6日にはヴィラ・パヴァン市が緊急事態を宣言。同市では臨時の検査施設の設置や、虫除けの無料配布なども始まったと10日付伯字紙、サイトが報じた。

エスピリトサント州北東部でマリアリアが流行状態となり、6日にはヴィラ・パヴァン市が緊急事態を宣言。同市では臨時の検査施設の設置や、虫除けの無料配布なども始まったと10日付伯字紙、サイトが報じた。

エスピリトサント州北東部でマリアリアが流行状態となり、6日にはヴィラ・パヴァン市が緊急事態を宣言。同市では臨時の検査施設の設置や、虫除けの無料配布なども始まったと10日付伯字紙、サイトが報じた。

エスピリトサント州北東部でマリアリアが流行状態となり、6日にはヴィラ・パヴァン市が緊急事態を宣言。同市では臨時の検査施設の設置や、虫除けの無料配布なども始まったと10日付伯字紙、サイトが報じた。

また、エンリケ・メイレレス氏(民主運動)が「アウキミン氏が生活(ボルサ・フアマリア)をほめたことに関し、P.S.D.B.は、ルーラ政権があつた制度を導入した当時、『施し程度の扶助』と云って批判していた」と皮肉ると、「いや、銀行家のボルサ(大金の扶助の意)だ」と云って、銀行家出身のメイレレス氏をあてこすりながら答えた。

また、エンリケ・メイレレス氏(民主運動)が「アウキミン氏が生活(ボルサ・フアマリア)をほめたことに関し、P.S.D.B.は、ルーラ政権があつた制度を導入した当時、『施し程度の扶助』と云って批判していた」と皮肉ると、「いや、銀行家のボルサ(大金の扶助の意)だ」と云って、銀行家出身のメイレレス氏をあてこすりながら答えた。

また、エンリケ・メイレレス氏(民主運動)が「アウキミン氏が生活(ボルサ・フアマリア)をほめたことに関し、P.S.D.B.は、ルーラ政権があつた制度を導入した当時、『施し程度の扶助』と云って批判していた」と皮肉ると、「いや、銀行家のボルサ(大金の扶助の意)だ」と云って、銀行家出身のメイレレス氏をあてこすりながら答えた。

また、エンリケ・メイレレス氏(民主運動)が「アウキミン氏が生活(ボルサ・フアマリア)をほめたことに関し、P.S.D.B.は、ルーラ政権があつた制度を導入した当時、『施し程度の扶助』と云って批判していた」と皮肉ると、「いや、銀行家のボルサ(大金の扶助の意)だ」と云って、銀行家出身のメイレレス氏をあてこすりながら答えた。

また、エンリケ・メイレレス氏(民主運動)が「アウキミン氏が生活(ボルサ・フアマリア)をほめたことに関し、P.S.D.B.は、ルーラ政権があつた制度を導入した当時、『施し程度の扶助』と云って批判していた」と皮肉ると、「いや、銀行家のボルサ(大金の扶助の意)だ」と云って、銀行家出身のメイレレス氏をあてこすりながら答えた。

また、エンリケ・メイレレス氏(民主運動)が「アウキミン氏が生活(ボルサ・フアマリア)をほめたことに関し、P.S.D.B.は、ルーラ政権があつた制度を導入した当時、『施し程度の扶助』と云って批判していた」と皮肉ると、「いや、銀行家のボルサ(大金の扶助の意)だ」と云って、銀行家出身のメイレレス氏をあてこすりながら答えた。

また、エンリケ・メイレレス氏(民主運動)が「アウキミン氏が生活(ボルサ・フアマリア)をほめたことに関し、P.S.D.B.は、ルーラ政権があつた制度を導入した当時、『施し程度の扶助』と云って批判していた」と皮肉ると、「いや、銀行家のボルサ(大金の扶助の意)だ」と云って、銀行家出身のメイレレス氏をあてこすりながら答えた。

また、エンリケ・メイレレス氏(民主運動)が「アウキミン氏が生活(ボルサ・フアマリア)をほめたことに関し、P.S.D.B.は、ルーラ政権があつた制度を導入した当時、『施し程度の扶助』と云って批判していた」と皮肉ると、「いや、銀行家のボルサ(大金の扶助の意)だ」と云って、銀行家出身のメイレレス氏をあてこすりながら答えた。

また、エンリケ・メイレレス氏(民主運動)が「アウキミン氏が生活(ボルサ・フアマリア)をほめたことに関し、P.S.D.B.は、ルーラ政権があつた制度を導入した当時、『施し程度の扶助』と云って批判していた」と皮肉ると、「いや、銀行家のボルサ(大金の扶助の意)だ」と云って、銀行家出身のメイレレス氏をあてこすりながら答えた。

伯国治安 殺人件数、1年で6万3千人超

伯国治安フォーラム(F.B.S.P.)が9日に発表したデータによると、伯国では2017年に、過去最多となる6万3880人が殺された。10日付伯字紙が報じている。

人口1億人当たりの犠牲者(殺人発生率)は30.8人/10万人(以下、30.8人の形で表記)も、世界10位に入る。また、この内5144人は、警察の手による殺人だった。1日平均では14人が死亡したことになり、16年比で20%増加した。

殺人発生率1位は68人の北大河州で、2386人が殺された。以下、アクレ州63.9人、セアラ州59.1人と続く。これらの州の殺人発生率は、16年の国別発生率で最高だった中米ホンジュラスの55人を上回っている。今年2月に連邦政府による治安部門直接統治が始まったリオ州の殺人発生率は40.4人で、1位だった。

殺人発生率が低かったのは、下から順に聖州(10.7人)、サンタカタリーナ州(16.5人)、連邦直轄区(18.2人)だ。昨年は年明け早々、アマゾン州や北大河州で大規模な刑務所暴動が起き、多数の死者も出た。F.B.S.P.のレナト・デ・リマ会長は、「麻薬組織が縄張りや金を巡って争い、対立が激しくなっており、アクレ州や北大河州などの状況を悪化させている」と語る。2大麻薬組織の州都第一コマンド(PC.C.本拠は聖州)とコマンド・ボウエルメリオ(C.V.本拠リオ州)が、およそ2年前に決着を付けたが、麻薬組織は活動を強化し、麻薬組織を活動資金から攻めることが挙げられる。リマ会長も、「重武装を見せるが故に殺された女性殺者の犠牲者が増えた」と

また、エンリケ・メイレレス氏(民主運動)が「アウキミン氏が生活(ボルサ・フアマリア)をほめたことに関し、P.S.D.B.は、ルーラ政権があつた制度を導入した当時、『施し程度の扶助』と云って批判していた」と皮肉ると、「いや、銀行家のボルサ(大金の扶助の意)だ」と云って、銀行家出身のメイレレス氏をあてこすりながら答えた。

また、エンリケ・メイレレス氏(民主運動)が「アウキミン氏が生活(ボルサ・フアマリア)をほめたことに関し、P.S.D.B.は、ルーラ政権があつた制度を導入した当時、『施し程度の扶助』と云って批判していた」と皮肉ると、「いや、銀行家のボルサ(大金の扶助の意)だ」と云って、銀行家出身のメイレレス氏をあてこすりながら答えた。

また、エンリケ・メイレレス氏(民主運動)が「アウキミン氏が生活(ボルサ・フアマリア)をほめたことに関し、P.S.D.B.は、ルーラ政権があつた制度を導入した当時、『施し程度の扶助』と云って批判していた」と皮肉ると、「いや、銀行家のボルサ(大金の扶助の意)だ」と云って、銀行家出身のメイレレス氏をあてこすりながら答えた。

また、エンリケ・メイレレス氏(民主運動)が「アウキミン氏が生活(ボルサ・フアマリア)をほめたことに関し、P.S.D.B.は、ルーラ政権があつた制度を導入した当時、『施し程度の扶助』と云って批判していた」と皮肉ると、「いや、銀行家のボルサ(大金の扶助の意)だ」と云って、銀行家出身のメイレレス氏をあてこすりながら答えた。

また、エンリケ・メイレレス氏(民主運動)が「アウキミン氏が生活(ボルサ・フアマリア)をほめたことに関し、P.S.D.B.は、ルーラ政権があつた制度を導入した当時、『施し程度の扶助』と云って批判していた」と皮肉ると、「いや、銀行家のボルサ(大金の扶助の意)だ」と云って、銀行家出身のメイレレス氏をあてこすりながら答えた。

また、エンリケ・メイレレス氏(民主運動)が「アウキミン氏が生活(ボルサ・フアマリア)をほめたことに関し、P.S.D.B.は、ルーラ政権があつた制度を導入した当時、『施し程度の扶助』と云って批判していた」と皮肉ると、「いや、銀行家のボルサ(大金の扶助の意)だ」と云って、銀行家出身のメイレレス氏をあてこすりながら答えた。

また、エンリケ・メイレレス氏(民主運動)が「アウキミン氏が生活(ボルサ・フアマリア)をほめたことに関し、P.S.D.B.は、ルーラ政権があつた制度を導入した当時、『施し程度の扶助』と云って批判していた」と皮肉ると、「いや、銀行家のボルサ(大金の扶助の意)だ」と云って、銀行家出身のメイレレス氏をあてこすりながら答えた。

また、エンリケ・メイレレス氏(民主運動)が「アウキミン氏が生活(ボルサ・フアマリア)をほめたことに関し、P.S.D.B.は、ルーラ政権があつた制度を導入した当時、『施し程度の扶助』と云って批判していた」と皮肉ると、「いや、銀行家のボルサ(大金の扶助の意)だ」と云って、銀行家出身のメイレレス氏をあてこすりながら答えた。

また、エンリケ・メイレレス氏(民主運動)が「アウキミン氏が生活(ボルサ・フアマリア)をほめたことに関し、P.S.D.B.は、ルーラ政権があつた制度を導入した当時、『施し程度の扶助』と云って批判していた」と皮肉ると、「いや、銀行家のボルサ(大金の扶助の意)だ」と云って、銀行家出身のメイレレス氏をあてこすりながら答えた。

外国為替市況	
中銀サイトより	
8月10日午後4時現在	
米ドル相場	3.8699 R\$
売相場	3.8684 R\$
円相場	0.0350 R\$
売相場	0.0350 R\$

★ 週末バス旅行・日本語添乗員同行 ★

イピラー温泉

発:9月21日(金) 帰:9月23日(日)

PASSAGENS AÉREAS PARA O JAPÃO

CONSULTE-NOS

VISTO | KOSEKI | RAIL PASS PROVIDENCIAMOS PARA VOCE

SERVICE GLOBAL TURISMO

日本語対応 スペシャルダイヤル (11) 3572-8961

INFORMAÇÕES E RESERVAS (11) 3572-8990

www.serviceglobal.com.br

R\$ 720,00

ツインルーム使用、お1人様の料金

Praca da Liberdade, 190 - CJ13 - Liberdade - São Paulo - SP | atendimento@serviceglobal.com.br

AVENIDA PAULISTA, PARQUE IBERAPUERA, SHOPPING E METRÔ

Matsubara Hotel

coloca o melhor de São Paulo à sua volta

Rua Coronel Oscar Porto, 836 Paraisópolis

Reservas: 11 3561.5000 0800 771 7101 matsubarahotel.com.br

TEMPLO XINTOISTA DO BRASIL

南米神宮

ぬほこ はっぼうばらい

開運 沼矛八方被

Rua Estado de Israel, 76 - Vila Clementino SP

Tel: (11) 5575-4783 - www.templexintoista.org.br

ニッケイ新聞 (11) 3340-6060

【営業時間】

月曜～金曜日: 祝日を除く 午前9時～午後4時

01510-000 - Rua da Glória, 332

Liberdade - São Paulo - SP

購読 = nikkeyshimbun@yahoo.com.br

購読 = anuncio@nikkeyshimbun.jp

コロニア・アリアンサの歴史を知る 決定版 日語でもポ語でも読める

木村快著 共生の大地アリアンサ

日語版 R\$ 70,00 → R\$ 50,00

ポ語版 R\$ 70,00 → R\$ 40,00

特別価格 日+ポ語版 R\$ 80

■ご注文お問い合わせ ■ ニッケイ新聞社 (11-3340-6060) ●フォノマギ竹内書店 (11-3104-3399) ●太陽堂 (11-3208-6588) ●高野書店 (11-3209-3313)

郵便でのご注文の方は ●太陽堂 ●フォノマギ ●高野書店まで ●詳しくはニッケイ新聞社 11-3340-6060 (マリアまで) ※ 両語版特別価格は本紙編集部での購入に限りませ

国際派日本人養成講座
伊勢雅臣

公民教科書読み比べ 日本国憲法の「不都合な真実」

その特異な素性と、無改正期間の世界記録更新中という
真実は隠すべきではない。

1. 日本国憲法の制定

日本国憲法は外国軍隊が占領中に制定されたという世界史上でも特異な素性を持つが、制定の経緯について東京書籍版(東書)はこう記述する。

【日本国憲法の制定】1945(昭和20)年8月、日本はポツダム宣言を受け入れて降伏し、第二次大戦は終わりました。そして、日本は軍国主義を捨て、平和で民主的な政府を作ることになりました。

【日本国憲法の制定】1945(昭和20)年8月18日から48時間の発行停止処分を受けたが、その理由は占領軍兵士による暴行事件を報道したこと、原爆、民間人への無差別空襲、病院船攻撃などの米軍による戦争犯罪に触れた記事が原因だった。発行停止処分の後、朝日新聞の論調は180度急旋回して、占領軍べつりに変わった。

【日本国憲法の制定】1945(昭和20)年9月18日から48時間の発行停止処分を受けたが、その理由は占領軍兵士による暴行事件を報道したこと、原爆、民間人への無差別空襲、病院船攻撃などの米軍による戦争犯罪に触れた記事が原因だった。発行停止処分の後、朝日新聞の論調は180度急旋回して、占領軍べつりに変わった。

【日本国憲法の制定】1945(昭和20)年9月18日から48時間の発行停止処分を受けたが、その理由は占領軍兵士による暴行事件を報道したこと、原爆、民間人への無差別空襲、病院船攻撃などの米軍による戦争犯罪に触れた記事が原因だった。発行停止処分の後、朝日新聞の論調は180度急旋回して、占領軍べつりに変わった。

【日本国憲法の制定】1945(昭和20)年9月18日から48時間の発行停止処分を受けたが、その理由は占領軍兵士による暴行事件を報道したこと、原爆、民間人への無差別空襲、病院船攻撃などの米軍による戦争犯罪に触れた記事が原因だった。発行停止処分の後、朝日新聞の論調は180度急旋回して、占領軍べつりに変わった。

※これを読めば自然に、日本の文化や歴史に関心ももてるような話を毎週掲載しています。より多くの二世の方や日本語学習者に読んでもらい、少しでも日本に興味を持ってもらえるよう、最寄りの日本語学校や日系団体の掲示板に張ったり、普段は邦字紙を読んでいない兄弟や子や孫などに記事を紹介してください。

(ニッケイ新聞編集部)

4. あとのことはすべて犠牲にしている

しかし、憲法には素人ばかりのGHQ民政局のスタッフが1週間憲法草案を作るには無理があった。たとえば「貴族院廃止で貴族院はなくなるので院制にする」という原案に対しては、日本側から「二院制は議会多数派の独走に対するチェック・アンド・バランスとして必要だ」という基本知識を講義される始末であった。

またGHQ民政局にはニューディーラー(アメリカの左翼)が多く、「土地および一切の天然資源の所有権は国家に帰属」という条項があつて、日本側を社会主義憲法かと驚かせた。この条項も日本側の反対で、削除された。

東書は「民主化が不十分であるとして自ら草案を作成し」と書くが、これらの逸話だけでも、GHQ民政局が「民主化の先生」であつたはずがない事が判る。マッカーサーとしては「民主憲法の制定」という既成事実を作つてしまひ、欧米世論に天皇詔追を認めさせるだけの説得ができれば良かった。マッカーサー自身は次のように語っている。

どんなに良い憲法でも、日本人の胸元に、銃剣を突きつけて受諾させた憲法は、銃剣がその場にとどまっているだけしかもたないというのが自分の確信だ。

占領が終われば、日本人はさきと自主憲法を作つてしまふだろうから、とりあえず天皇詔追という最悪自体を避けられれば、それで十分とマッカーサーは考えていた。この思いは当時、首相だった幣原も共有していた。こう語っている。

ほかの点はどうなるものでも、日本が独立を回復した際には自分たちで変更することができる。しかし、皇室だけはいつたんち壊してしまつたら取り戻すことができない。だから、すべてのものを犠牲にしても、天皇制の維持だけは守らなければならない。

天皇制の一点さえ、マッカーサーが極東委員会に対して承諾してくれるなら、あとのことはすべて犠牲にしようと思つてゐる。

しかし、GHQがなぜ草案を自ら1週間で急いで作つたのか、という点での説明がもう少し欲しい。その理由は数週間以内に、GHQをチェックする権限を持つ極東委員会が発足する予定となつており、その中でソ連代表が強行に天皇制廃止を要求してくると予想されていたから。

7. 日本国憲法、「無改正期間」において世界記録を更新中

「日本の現実から生まれた思想がない」というのも当然の指摘で、たとえば前文はアメリカ独立宣言、合衆国憲法、リンカーンのゲティスバーグ演説などの切り貼りである。素人集団が一週間で作つたのだから、それも仕方ないが、マッカーサーが「日本はアメリカのような民主国家に生まれ変わる」と欧米世論を説得するには、分りやすい手法だつたろう。

このような日本国憲法の怪しげな素性は、「占領下に押しつけられた憲法は無効である」との「押しつけ憲法無効論」を生む余地を作つた。たとえば、占領軍が占領地の法律を改変することを禁じたハーグ陸戦条約違反である、などの指摘がある。

東書で、以下のように、さも日本国が自主的に憲法制定をしたかのように精しく書いているのは、こうした無効論を牽制するためであらう。

政府はそれ(JOG注)GHQ草案を基に改正案を作り直しました。改正案は、帝国議会で審議され、一部修正のうえ可決されました。日本国憲法は、1946年11月3日に公布された後、1947年5月3日に施行されました。

しかし、いくら日本の帝国議会在審議・可決したとは言え、マッカーサー自身が言うように、占領軍が「日本人の胸元に、銃剣を突きつけて受諾させた憲法」では自主制定とは言えない。

ただ、東書の記述の最大の問題は、制定過程の史実をきちんと伝えずに、さも、日本側が自由な議論を通じて、自らの主体的判断で憲法を制定したかのような仮構を描いていることである。

これは「GHQが日本国憲法の起草において果たした役割への言及も禁止」した意向に今でも沿つてい

ることに。憲法をどうするか、という問題は、日本国の「公民」としての最重要の課題なのであるから、その制定過程の真実を教えない、という姿勢は、日本国の公民を育てる目的にそぐわない。

6. 押しつけ憲法無効論

「日本の現実から生まれた思想がない」というのも当然の指摘で、たとえば前文はアメリカ独立宣言、合衆国憲法、リンカーンのゲティスバーグ演説などの切り貼りである。素人集団が一週間で作つたのだから、それも仕方ないが、マッカーサーが「日本はアメリカのような民主国家に生まれ変わる」と欧米世論を説得するには、分りやすい手法だつたろう。

このような日本国憲法の怪しげな素性は、「占領下に押しつけられた憲法は無効である」との「押しつけ憲法無効論」を生む余地を作つた。たとえば、占領軍が占領地の法律を改変することを禁じたハーグ陸戦条約違反である、などの指摘がある。

東書で、以下のように、さも日本国が自主的に憲法制定をしたかのように精しく書いているのは、こうした無効論を牽制するためであらう。

政府はそれ(JOG注)GHQ草案を基に改正案を作り直しました。改正案は、帝国議会で審議され、一部修正のうえ可決されました。日本国憲法は、1946年11月3日に公布された後、1947年5月3日に施行されました。

しかし、いくら日本の帝国議会在審議・可決したとは言え、マッカーサー自身が言うように、占領軍が「日本人の胸元に、銃剣を突きつけて受諾させた憲法」では自主制定とは言えない。

ただ、東書の記述の最大の問題は、制定過程の史実をきちんと伝えずに、さも、日本側が自由な議論を通じて、自らの主体的判断で憲法を制定したかのような仮構を描いていることである。

これは「GHQが日本国憲法の起草において果たした役割への言及も禁止」した意向に今でも沿つてい

ることに。憲法をどうするか、という問題は、日本国の「公民」としての最重要の課題なのであるから、その制定過程の真実を教えない、という姿勢は、日本国の公民を育てる目的にそぐわない。

5. 「余りにユートピア的」

育鵬は「日本国憲法は戦後の政治原理として国内地が起きている。占領統治自体が頓挫することは、天皇を象徴とする「民主的」な新憲法を世界に発表して、ソ連の動きを封じし、まおうと考えたので、次のように酷評したアメリカの新聞もあつた。

「余りにユートピア的」

「余りにユートピア的」

「余りにユートピア的」

「余りにユートピア的」

「余りにユートピア的」

「余りにユートピア的」

「余りにユートピア的」

3. 「自ら1週間で憲法草案を作成」

東書は、「日本は軍国主義を捨て、平和で民主的な政府を作ることになりました」というが、誰が「軍国主義」だと判断して、平和で民主的な政府を作る」と決めたのか、主語がぼやかしてある。

この点、育鵬は主語が「連合国」である事を明確にし、「徹底した占領政策」の環として、「検閲を受けた出版物」と題し、新聞紙面に荒々しく指示の書き込まれた写真の下でこう説明している。

「日本国憲法の制定」1945(昭和20)年8月、日本はポツダム宣言を受け入れて降伏し、第二次大戦は終わりました。そして、日本は軍国主義を捨て、平和で民主的な政府を作ることになりました。

【日本国憲法の制定】1945(昭和20)年8月、日本はポツダム宣言を受け入れて降伏し、第二次大戦は終わりました。そして、日本は軍国主義を捨て、平和で民主的な政府を作ることになりました。

【日本国憲法の制定】1945(昭和20)年8月、日本はポツダム宣言を受け入れて降伏し、第二次大戦は終わりました。そして、日本は軍国主義を捨て、平和で民主的な政府を作ることになりました。

【日本国憲法の制定】1945(昭和20)年8月、日本はポツダム宣言を受け入れて降伏し、第二次大戦は終わりました。そして、日本は軍国主義を捨て、平和で民主的な政府を作ることになりました。

【日本国憲法の制定】1945(昭和20)年8月、日本はポツダム宣言を受け入れて降伏し、第二次大戦は終わりました。そして、日本は軍国主義を捨て、平和で民主的な政府を作ることになりました。

【日本国憲法の制定】1945(昭和20)年8月、日本はポツダム宣言を受け入れて降伏し、第二次大戦は終わりました。そして、日本は軍国主義を捨て、平和で民主的な政府を作ることになりました。

国際派日本人養成講座作者 伊勢雅臣氏の厳選シリーズ!

日本人として知っておきたい皇室の祈り

1冊 100レアル 限定販売!

世界最古の国 万民の幸せを願う
日本が誇る皇室の 皇室の祈りこそ
歴史と文化、その実像 日本人の国民性の源

平成から新時代へ
いま、天皇陛下の謙位をめぐる、日本の皇室が注目されています。
初代・神武天皇から125代。
そして126代へと引き継がれてきた伝統の源とは、
いったい何なのでしょう?

【お問い合わせ】ニッケイ新聞編集部 TEL: (11) 3340 - 6060
【郵送でのご注文は日系書店まで】
太陽堂:(11)3208-6588 / フォノマギ竹内書店:(11)3104-3399 / 高野書店:(11)3209-3313

国際派日本人養成講座
発行人=伊勢雅臣(文責)
Mail: ise.masaomi@gmail.com
Twitter: https://twitter.com/ise_masaomi
無料購読申込・取消: http://blog.jog-net.jp/

Política (09/08/2018)

Shigeru Ishiba anuncia que vai concorrer à presidência do Partido Liberal Democrático

O ex-secretário-geral do Partido Liberal Democrático Shigeru Ishiba deu a entender que irá anunciar oficialmente na sexta-feira que vai concorrer à presidência do partido em setembro. Ishiba falou durante uma

reunião dos membros de seu grupo dentro do partido na quinta-feira. Ele seria o primeiro a anunciar oficialmente a candidatura na corrida presidencial da principal agremiação governista. Ishiba disse que escolher

o presidente do partido é escolher o primeiro-ministro do Japão, e que é necessário que os candidatos façam com que seus pontos de vista sejam conhecidos em toda a nação. O premiê Shinzo Abe demonstrou uma forte inten-

ção de concorrer para um terceiro mandato como presidente do partido. Na última eleição em 2015, Abe foi reeleito de maneira incontestável, já que nenhum outro candidato participou da disputa.

Mulheres de conforto (10/08/2018)

Coreia do Sul lança centro de pesquisa de questões relacionadas a "mulheres de conforto"

O Ministério da Igualdade de Gênero e da Família da Coreia do Sul vai inaugurar, nesta sexta-feira, um centro de pesquisa de questões concernentes a mulheres referidas como "mulheres de conforto". O ministério cita que o centro vai coletar docu-

mentos relacionados à questão e criar uma base de dados. Acrescenta que materiais importantes receberão uma indicação especial para serem administrados de forma detalhada. O ministério diz que o centro vai promover ati-

vidades educacionais para que a questão seja amplamente transmitida para as gerações futuras. Diz, também, que a instalação vai traduzir depoimentos feitos por ex-mulheres de conforto para idiomas estrangeiros de modo a difundir a questão

à comunidade internacional. A ministra Chung Hyun-back disse esperar que o centro assumira um papel central no estudo dos direitos humanos das mulheres em tempos de guerra em todo o mundo. Na quinta-feira, através de um canal diplomático, o Ministério dos Negócios Estrangeiros do Japão solicitou que a Coreia do Sul aja de forma apropriada a não prejudicar as relações bilaterais.

Okinawa (09/08/2018)

Governador da província de Okinawa morre aos 67 anos de idade

Morreu aos 67 anos de idade Takeshi Onaga, governador de Okinawa. Onaga era um forte opositor ao plano do governo central de mudança de uma base militar americana para outro local dentro da principal ilha da província. O governador lutava con-

tra um câncer no pâncreas. Ele passou por uma cirurgia em abril e foi hospitalizado no final de julho. Takeshi Onaga foi eleito governador em 2014. Ele se comprometeu em interromper o plano de mudança da Base Aérea de Futenma dos Fuzileiros Navais dos Estados

Unidos para Henoko, uma região menos povoada na cidade de Nago. Visando parar os trabalhos de construções relacionadas ao plano, o governo de Okinawa deu entrada em vários processos contra o governo central. Ainda no mês passado, Onaga anunciou que iria

revogar a autorização das obras de aterramento para a nova instalação militar. Uma eleição para o governo de Okinawa será realizada após o vice-governador informar formalmente a morte de Takeshi Onaga à comissão eleitoral da província. O pleito será realizado dentro de 51 dias desde a data de declaração formal à comissão.

Base militar (09/08/2018)

Governo japonês não vai mudar plano de transferência de base militar dos EUA em Okinawa

O secretário-chefe do gabinete japonês, Yoshihide Suga, afirmou que o governo não mudou sua política de fazer avançar um plano visando transferir uma base militar dos Estados Unidos dentro da província de Okinawa. Na quinta-feira, Suga conversou com repórteres, no

dia seguinte ao falecimento do governador de Okinawa, Takeshi Onaga, devido a um câncer no pâncreas. O principal porta-voz do governo declarou ter ficado chocado com a morte de Onaga e ofereceu suas condolências. O governador era um

grande opositor do plano de transferência da base aérea de Futenma, pertencente ao Corpo de Fuzileiros Navais dos Estados Unidos, na cidade de Ginowan, para uma área costeira menos povoada, em Nago. Suga disse que o governo sustenta sua posição de

que o plano é a única opção viável, diante do ambiente de segurança cada vez mais grave no Japão. Ele mencionou a necessidade de manter a dissuasão proporcionada pela aliança de segurança nipo-americana e de acabar com o risco de ter uma base em uma área densamente povoada. O governo planeja começar a colocar terra e areia no interior das barreiras marítimas no local de transferência já na sexta-feira da próxima semana.

Onda de calor (08/08/2018)

Onda de calor continua nas regiões central e oeste do Japão

As regiões central e oeste do Japão continuam a sofrer com uma persistente onda de calor, e as autoridades alertam a população para os riscos de insolação e hipertermia nesses locais. Na quarta-feira pela tarde os termômetros marcaram 41°C na cidade de Mino, na província de Gifu. A cidade de Gero, na mes-

ma província, registrou 40,5°C. A Agência de Meteorologia do Japão informa que um sistema de alta pressão persistente está causando as altas temperaturas. A cidade de Nagoya registrou 38,3°C, Hiroshima 37,2°C e Okayama 35,1°C. Os moradores desses

locais foram alertados para que se abstenham da prática de exercícios físicos durante o dia, utilizem ar-condicionado, se mantenham hidratados e ingeriram sal para evitar insolação e hipertermia.



Estas notícias são produzidas pela NHK WORLD RÁDIO JAPÃO. nhk.jp/portuguese

Nagasaki (09/08/2018)

Cerimônia marca os 73 anos do bombardeio atômico de Nagasaki

A população japonesa está lembrando os 73 anos do segundo bombardeio atômico realizado pelos EUA no país durante a Segunda Guerra Mundial. Uma cerimônia memorial foi realizada na cidade de Nagasaki, onde a bomba foi lançada três dias após o primeiro ataque em Hiroshima. Foi a primeira vez que um secretário-geral da ONU participou da cerimônia em Nagasaki. O Parque da Paz ficou em silêncio às 11h02 da manhã, o momento exato em que a bomba explodiu em 1945.

Entre os milhares de participantes estavam representantes de mais de 70 países. Atualmente a idade média dos sobreviventes, conhecidos como hibakusha, é de mais de 82 anos. Em seu discurso, o secretário-geral das Nações Unidas, António Guterres, ressaltou como as potências nucleares estão fortalecendo seus arsenais. Guterres mencionou o lento progresso rumo à proibição das armas nucleares e fez o seu próprio apelo. Ele disse que "aqui em Nagasaki, peço que os países se comprometam com o desarmamento nuclear e comecem a fazer um progresso visível como uma questão de urgência".

Mais de 70 mil pessoas morreram somente naquele ano, e muitas outras posteriormente devido aos efeitos de longo prazo. Nos últimos 12 meses, 3.511 sobreviventes morreram, incluindo um importante ativista pelo desarmamen-

Aplicativos gratuitos da NHK WORLD - JAPAN
Serviço em português da NHK a qualquer hora em qualquer lugar!

NHK WORLD RADIO JAPAN

*Para iOS e Android

Transmissão ao vivo em português e outros 16 idiomas

Clipes de áudio de últimos noticiários e programas

TV em inglês em 24 horas

NHK WORLD TV

*Para iOS, Android e Amazon Fire

amazon.com.br

JORNAL ニッケイ新聞 NIKKEY SHIMBUN

Quer conhecer a história, a cultura e o povo japonês?

Acesse nossa página no Amazon Market Place através do QR code. Ou busque : <http://ur0.work/Eym0>

川魚料理専門店が独立再オープン

ブラジルでは珍しい川魚料理専門店「ランショ・ダ・トライーラ」聖市店が独立、店名を改め「ランショ・リオ・ドッセ (rancho rio doce)」として6月1日に再オープンした。味とメニューは今まで通り。

戦後移民の坂口功治さんがオーナーの人気店で、これまでに何回もテレビや新聞、雑誌などのメディアで取り上げられている。油の乗った川魚を揚げたり、じっくりと焼き上げたメニューが多く、魚好きには



「ピラルクーのパナナ包み焼き」は写真案も間違いなし

「ランショ・リオ・ドッセ」

「ピラルクーのパナナ包み焼き」は写真案も間違いなし

同店の目玉料理は「ピラルクーのパナナ包み焼き」。10キロ以上もある世界最大級の淡水魚を、炭火で5時間かけて焼き上げた一品。味付けは塩のみで、包んで焼くためうまみが逃げず濃厚な味わいが特徴だ。

ピラルクーの腹に入れて海老や香草を混ぜた特製ファロッフア、ピロンやご飯も付け合せで出てくる。最低13キロ(18人向け、1千レアル)から注文を受けていて、仕入れのために、2週間前からの予約が必要。

前菜で出てくるトライーラのから揚げも絶品で、ビールとの相性バツグンだ。他にもピンタードの串焼きやムケッカも人気だ。

住所はこれまと同じ (Rua Machado de Assis, 556, Vila Mariana)。予約、問い合わせは同店 (11・5571・3051) まで。

世界遺産

「共同」長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産(長崎・熊本)の世界遺産登録を受け、長崎県・五島列島の構成資産「頭ヶ島の集落」で10日、記念のミサが開かれた。ローマ・カトリック教会で法主に次ぐ高位聖職者で地元出身の前田万葉枢機卿(69)が参加。頭ヶ島天主堂で「天主堂は全ての人々に開かれている」と述べ、信仰と観光対応の調和を図るよう呼び掛け

6月に枢機卿となった前田氏は被爆2世。9日の「原爆の日」に長崎市で慰霊行事に参列した。10日は同県新上五島町に立つ天主堂で50人以上の信徒に「天主堂建設には大変な苦労があった。大切に語り継いでほしい」と語り掛けた。堂内を心地よい風が吹き抜け、信徒らの賛美歌が響いた。

前田氏はミサの後、別の会場で開かれた町主催の登録記念式典に出席。「幸せや平和をつくり上げる場所になつてほしい」と祝辞を述べると大きな拍手が起きた。

今年9月に韓国で開催される「第17回剣道世界大会」に出場する伯国代表選手に強化指導のため、筑波大学および国士館大学の学生剣士6人が7月24日に来伯

し、およそ一カ月間、聖市を中心とした全伯各地で指導にあたる。国際協力機構(JICA)の短期日系社会青年ボランティアの一環で、ボランティアの派遣。今年2回目の派遣。

ブラジル剣道連盟の原忠男会長は、「表彰台で二位を占める常連国は日韓。今回は日韓に食い込んで欲しい」と、指導にあたる学生剣士は、指導論も学ぶ専門家ばかり。隣発力や技の鋭さなどを体感して欲しい。短期間の強化指導で効果が出るのとは期待を寄せる。

今、二回目の参加となる金沢身衣さん(22、東京都)は「伯国では剣道への関心が高く、その楽しさも熟知されている。もっと期待に応えたい」と思いから参加

戦後、パラナ州ロンドリーナ市の驚異的な発展と共に、その影で増加した生活困窮者や地方からの流浪人などの救済を目的として、1955年に発足したロンドリーナ邦人厚生会(木村保会長)が、現在も細々と活動が継続されている。

最盛期には2千人ほどの会員がいたが、現在は100人ほど。だが、活動内容に賛同する日系医師58人が加盟し、会員は診察料が半額になるという厚生事業が現在も行われている。そのほ



(左から)山崎事務局長、中川委員

今年9月に韓国で開催される「第17回剣道世界大会」に出場する伯国代表選手に強化指導のため、筑波大学および国士館大学の学生剣士6人が7月24日に来伯

し、およそ一カ月間、聖市を中心とした全伯各地で指導にあたる。国際協力機構(JICA)の短期日系社会青年ボランティアの一環で、ボランティアの派遣。今年2回目の派遣。

ブラジル剣道連盟の原忠男会長は、「表彰台で二位を占める常連国は日韓。今回は日韓に食い込んで欲しい」と、指導にあたる学生剣士は、指導論も学ぶ専門家ばかり。隣発力や技の鋭さなどを体感して欲しい。短期間の強化指導で効果が出るのとは期待を寄せる。

今、二回目の参加となる金沢身衣さん(22、東京都)は「伯国では剣道への関心が高く、その楽しさも熟知されている。もっと期待に応えたい」と思いから参加

か、会館では9千冊以上の蔵書やビデオの無料貸出、非会員も催され、親睦の場となっている。ブラジル日本移民110周年を迎えた今年、同会委員の中川芳則さん(89、二世)は、自身のダイヤモンド婚式に合わせ、11月に市内中央

墓地にある納骨堂で、先逝者追悼慰霊法要を企画している。65年に落成した納骨堂には、これまでに雄志空しく病死や自殺などで逝った21人の遺骨が納められているという。かつてはロンドリーナの日本人街として賑わ

6月に枢機卿となった前田氏は被爆2世。9日の「原爆の日」に長崎市で慰霊行事に参列した。10日は同県新上五島町に立つ天主堂で50人以上の信徒に「天主堂建設には大変な苦労があった。大切に語り継いでほしい」と語り掛けた。堂内を心地よい風が吹き抜け、信徒らの賛美歌が響いた。

前田氏はミサの後、別の会場で開かれた町主催の登録記念式典に出席。「幸せや平和をつくり上げる場所になつてほしい」と祝辞を述べると大きな拍手が起きた。

栄枯盛衰のロンドリーナ厚生会

11月に先逝者追悼慰霊法要

世界遺産集落で記念ミサ

長崎・五島、新枢機卿参加

伯国代表強化で剣士6人派遣

世界遺産集落で記念ミサ

長崎・五島、新枢機卿参加

伯国代表強化で剣士6人派遣

世界遺産集落で記念ミサ

27th EXPO AFLORD

18, 19, 25 e 26 de ago

1 e 2 de set

ARUJÁ 2018 - Belezas do Japão

venda de flores comidas típicas atrações japonesas

Av. PL. do Brasil, Km 4,5 - Fazenda Velha - Arujá/SP - Tel.: 11 4655.3006 e 11 4655.4227

das 8h30 às 18h www.expoaflord.com.br @expoaflord

Patrocínio:

SAKATA, Sakura, ST WOOD, CAIXA GOVERNO FEDERAL, ecovasso, ISAFLORA, sansuy, GREEN HOUSE, Kijiro, YOSHIDA & SHIRATA, SENAR, FAESP, R. S. Indicato, CCR NovaDutra, Apoio: ARUJÁ

NEOVISIE Oftalmologia

中野眼科 ブラジル眼科学会 認定の眼科専門医

5548-7802

白内障・緑内障・糖尿病や高血圧に対する網膜病、レーザー光線での近視・遠視・乱視の手術

CIRURGIA de CATARATA, GLAUCOMA, TRATAMENTO de DOENÇAS da RETINA, CIRURGIA a LASER

日本語が通じて安心出来るスタッフが対応します。

Rua Machado Bittencourt, 205 Cj. 93 Vila Mariana

METRÔ STA. CRUZ 駅より徒歩約2分です。

CLÍNICA MÉDICA ORIENTAL NAKATA

Admite-se estagiário(a) 研修生募集中 (男女)

寝ちがい、首・肩・腕の痛み、腰痛、ギックリ腰、坐骨神経痛は 和柔整骨 法で

WA NYU SEI TAI

SADAKAZU NAKATA PhD

CIÊNCIAS ALIADAS DA SAÚDE

TEL: (11) 5571-4113 / (11) 5083-6756

Rua Baltazar Lisboa, 391 - CEP 04110-061 - V.Mariana - São Paulo - SP

サンパウロ日伯援護協会 リベルダーデ医療センター

日本語で対応します

受付時間 月～金 07:00～19:00 土 07:00～13:00 人間ドック受付 月～金 07:00～16:00

人間ドック、診察と検査(内科及び各種専門科)、歯科各種健康保険取り扱っています(日本の保健各種) 日本語の診断書を発行します

Adesão de novos associados 新会員募集: (11) 3274-6523

お問合せ: (11) 3274-6555 ご予約(内科以外の各専門科): (11) 3274-6508 人間ドック: (11) 3274-6495 歯科: (11) 3274-6501

Rua Fagundes, 121 - Liberdade - São Paulo - SP www.enkyo.org.br

サンパウロ日伯援護協会 日伯友好病院

最新設備と専門スタッフを備えた 日伯友好病院は真心込めた医療をあなたへお届けします

24時間受付 内科・外科・小児科 整形外科・心臓外科 他

日本語で対応します 各種健康保険取り扱っています(日本の保健各種)

日伯友好病院行きバスのご案内 地下鉄Tatuapé駅発172X-10 地下鉄Santana駅発271M-10 Dom Pedro II公園発272N-10

Tel.: (11) 2633-2200 Rua Pistoia, 100 - Pg. Novo Mundo - São Paulo www.hospitalnipo.org.br

www.nikkeishimbun.jp

インターネット サイト限定記事も! (一部有料)

ニッケイ新聞の ニュースを 二足先にチェック

www.nikkeishimbun.com.br

ニッケイ新聞 NIKKEI SHIMBUN

【営業時間】 月曜～金曜日: 祝日を除く 午前9時～午後4時 (11) 3340-6060

Rua da Glória, 332 Liberdade CEP 01510-000 São Paulo - SP

【購読】 nikkeishimbun@yahoo.com.br

【広告】 anuncio@nikkeishimbun.jp

